

(臨床研究に関するお知らせ)

甲状腺クリーゼで全国疫学調査に登録された患者さんへ

和歌山県立医科大学内科学第一講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

甲状腺クリーゼ全国疫学調査 2次調査の追跡調査

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学内科学第一講座 教授 赤水 尚史

3. 研究の目的

甲状腺クリーゼにおける血漿交換の有用性を明らかにすること。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

甲状腺クリーゼの診断基準を満たし、甲状腺クリーゼ全国疫学調査(2009年に二次調査実施)に登録された患者さん

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、ID、年齢、性別、臨床経過(心不全の有無、DICの有無、転帰、腹水の有無、心房細動の有無、血漿交換を施行した理由)、血液検査(肝酵素、BNP、NT-proBNP、血小板、PT、アルブミン、クレアチニン)、画像所見(レントゲン、CT、甲状腺エコー)です。

(3) 方法

2009年に二次調査が行われた甲状腺クリーゼ全国疫学調査の登録データから、血漿交換施行に関する診療情報を収集する。16症例、15施設から情報提供を受ける。施設名は別紙参照

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学内科学第一講座 担当医師 中尾 友美

TEL : 073-441-0625 FAX : 073-445-9436

E-mail : t-nakao@wakayama-med.ac.jp